

長野県外のお酒関連イベントで出品数最大規模の試飲イベント開催決定！

新感覚の試飲イベント

「信州の IPPON！ ～長野県の日本酒&ワインと出会う 1 日～」

詳細発表

2023 年 11 月 18 日（土）12：00～18：00 まで、業界初となる大規模な信州地酒（日本酒・ワイン）の試飲イベントを東京都内で開催します。

会場は今年開業した、東京駅前の新商業施設「東京ミッドタウン八重洲」。

主催は、街の酒屋（酒販店）の公認団体である長野県小売酒販組合連合会です。

こちらが主催になることで、公式に長野県の日本酒とワインのコラボイベントが初めて長野県外で開催出来る運びとなりました。

さて長野県は、酒蔵の数（計 80 場）とワイナリーの数（71 場）が共に全国第 2 位と「日本酒とワイン」の県です（2021 年時点）。

その中でも今回の参加酒造メーカーは、日本酒は「信州のお酒の試飲イベント」としては出品数が最大と言われる地元長野開催の「YOMOYAMA 長野」（主催：長野県酒造組合）の 58 場を
超え 62 場（出品数）に。

※女性杜氏 全 7 蔵・SAKU13 全 13 蔵・59 醸会 全 5 蔵なども出品決定！

※「信州の IPPON」当日に、新作発表する蔵も登場！

ワイナリーも老舗から新進気鋭まで、県内全てのワインバレーから 16 場の参加が叶いました。

（いずれにしても過去最大規模となります）

内容は、参加メーカーそれぞれが自慢の1銘柄（1本：IPPON）を持ち寄り、自由に試飲をしていただく「試飲イベント」に加え、その造り手たちと語り合うことが出来る「交流イベント」、長野県の日本酒やワインの魅力を語る「トークセッション」、長野県産の日本酒やワインとのペアリングを楽しんでいただく「フードコーナー」など、多彩なコンテンツで長野県の日本酒、ワインの魅力を知っていただきます。

それでは詳細を発表します！

1. 開催日・会場

開催日時： **令和5年11月18日（土） 12:00～18:00**

会 場： **東京ミッドタウン八重洲カンファレンス 4F・5F**

（東京都中央区八重洲 2-2-1 「受付：4F（エントランス）」）

2. 「試飲会」チケット

チケット： **イープラスにて販売中**

価 格： **4,000円（税込）** ※イープラスの各種発券手数料等別

内 訳： **試飲会参加券＋会場内有料飲食に使用出来る1,000円分のコイン付**

3. イベントコンテンツ

■長野県内の酒蔵・ワイナリー自慢の1作品(IPPON)を試飲出来る「試飲コーナー」

(日本酒 62 場、ワイナリー16 場 計 78 の酒造メーカーが参加決定)

■酒蔵・ワイナリーの造り手とお酒を飲みながら語り合える「交流コーナー(有料)」

(日本酒 17 場、ワイナリー10 場 計 27 の酒造メーカーが参加決定)

■長野県の日本酒、ワインの魅力を伝える「トークセッション」

■長野県産の日本酒、ワインとのペアリングを楽しむ「フードコーナー(有料)」

4. 「信州のIPPON!」の魅力とは! (ここがポイント!)

その1 東京駅前の最新施設「東京ミッドタウン八重洲」の4・5階 2フロアでの開催

東京駅直結徒歩2分という申し分のない立地に今年4月にオープンしたばかりの大型複合施設「東京ミッドタウン八重洲」。

その4・5階は都市と地域のイノベーション起点として、その「場所」と地域や産業分野を超えた共創の「機会」を提供するという理念から「イノベーションフィールド」と名付けられています。その理念と本イベントの趣旨が合致し、開催会場として選定させていただきました。

東京の中心地にある最新施設のお洒落な空間で長野県の日本酒・ワインを味わい、楽しんでいただくことで、長野県の日本酒・ワインの魅力を知っていただくための、劇場で言う「二幕構成」で4階と5階にイベントコンテンツを分けた開催をします。

その2 4階 試飲コーナー イベントタイトル「信州のIPPON!」の本当の意味とは!

各地で試飲イベントが開催されていますが、1メーカー当たりの出品種類の多さやメーカーの引用温度帯にバラツキがあることで、それぞれメーカーのお酒を、同じ温度帯で比較して楽しむという点では、差違が生じていました。

今回のイベントは、11月中旬の屋内開催という気候を活かし、「**常温提供**」を大きなポイントとし、さらに1メーカー1種類で、希望小売価格の上限を設定することで、(その価格帯までの)各メーカーの「柱商品=IPPON」を同じ温度帯で口に出来る、めったにないチャンスを提供します。

また、試飲環境も統一するため、酒造メーカーの方も試飲イベント会場にはおらず、共通のポアラ（注ぎ器）を用意して、来場者が自らセルフで注ぎ、試飲をしていただけるようにし、試飲酒とメーカーの情報は各参加メーカー毎のブースに用意したQRコードから情報を取得していただけるようにします。

その3 5階 交流コーナー、信州のIPPON!と食のペアリング&トークショー

「試飲コーナー」で口に合ったお酒が見つかったら、食事と合わせてみたくなったり、メーカーの方と直接話してみたくなったりするはず。

そこでもう少し「長野県の日本酒とワイン」に触れてみたいという方のためのイベントを5階

で開催します。(一部、チケット代以外の費用が必要となります)

(1) 交流コーナー

多くの酒造メーカーが「交流コーナー」でお待ちしています。

こちらではキャッシュ・オン・デリバリーで参加メーカーのお酒を楽しみながら、酒造メーカーの方との交流をしていただくことができます。

(2) フードコーナー

長野県はお酒以外にも、お味噌や醤油、漬物、チーズなど数多くの発酵食の生産が盛んですが、日本酒・ワインにペアリングする食材として発酵食は最高の食材の一つです。

そこで今回のイベント用に発酵食を中心にしたフードメニューを用意し、ペアリングを楽しんでいただきます。(こちらのコーナーもキャッシュ・オン・デリバリーとなります)

(3) トークショー

長野県の日本酒・ワインについて、その魅力をより知っていただくため、著名杜氏や長野県のワイン業界の中心人物などにご登壇いただき、トークショーも開催します。

長野県の日本酒・ワインとお食事を楽しみながら、信州のお酒に関わる素晴らしい「人」にも出会って行って下さい。

■「世界一の日本酒を生んだ杜氏2人のスペシャルトークセッション」(14:00～15:00)

出演：湯川酒造店 湯川慎一氏、諏訪御湖鶴酒造場 竹内重彦氏、

SAKE TIMES 編集長 小池潤氏

■「長野ワインの未来を語る！」(16:00～17:00)

出演：信州ワインバレー構想推進協議会会長 成澤篤人氏、同副会長 花岡純也氏

ほか NewsPicks 主催トークセッション (12:30～13:30)

5. ボランティア募集

本イベントでは運営に携わっていただくボランティアも募集しています。

日本酒やワインに興味・関心のある方、長野県が好きな方などのご参加をお待ちしています。(ボランティア情報サイト「activo」(アクティボ)にて募集中)

以上、ご案内となります。

「信州のIPPON!」は、コロナ禍による外出の自粛や消費の停滞で、信州の地酒業界も大打撃を受けましたが、「地酒復興」を首都圏でも形にすべく、長野県内の街の酒屋が全力で臨むイベントです。

飲食店や小売店などお酒業界の皆さまをはじめ、皆さまのファンの方々や知人友人、ご家族など多くの方のご来場をお待ちしております。

結びに。。

今回この企画にコーディネート担当として、立ち上げの段階から関わらせていただいた、わたくし自身も、信州の地酒を好立地でスタイリッシュに表現できる機会に感謝しながら、より多くの皆様に信州の地酒の魅力お伝えするべく、発信力や影響力のある皆様には勿論、SNSなどを通じ、できるだけ多くの皆様に積極的にダイレクトにご連絡・ご案内をさせていただきたいと存じます。

(お送りした皆様には、突然のお誘いで失礼且つまた、お手数かとは存じますが、ご参加やご拡散をお願い出来れば幸甚と存じます。本件へのご返信は不要でございます)

是非ご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます！